



OCU BUSINESS NEWSLETTER

Extra・March 2008

(号外・電子版)

本学商学部生チームが日経 STOCK リーグ・敢闘賞を受賞！

大阪市大商学部から応募したテーマ『人と技が輝くまち大阪』が、2,113 件の応募の中から 9 件のみが選考される中、見事に敢闘賞を受賞しました。大学チームは 876 件応募で 4 件受賞という大変な難関の中、受賞したことは商学部として大変栄誉あることで大いに健闘を称えたいと思います。

応募したチームは、下崎ゼミの中塚清香さん（リーダー）、西村卓君（稲葉ゼミ）、Tan Rudy（岡野ゼミ）の 3 名からなっています。



日経 STOCK リーグとは？

日経 STOCK リーグは、中学生・高校生・大学生を対象にした「自主テーマによるポートフォリオ学習」および「レポートコンテスト」です。チームが設定したオリジナルなテーマに適した企業に対して 500 万円の仮想資金を投資します。なぜそのテーマにしたのか？なぜその企業を選んだのか？その分析方法はどのようにしたのか？それらが社会にどのような影響を及ぼすのか？等を自由にレポートに作成します。

受賞者の声

中塚さんから受賞談を寄せて頂きました。

● 異色のチーム編成

実は、私達 3 人は株式投資に関して特に専門的知識を有する訳でもなく、所属ゼミも異なり、年齢も違い、指導教官は人的資源管理論が専門の下崎千代子先生という異色のチームでした。陸上部とバスケット部と卓球部の部員が、ふとしたきっかけから登山部の顧問を監督にして甲子園を目指すみたいなのだ！とよく笑いあっていました。

● 受賞ポイント

さて、そんな共通点がありません私達がなぜ「敢闘賞」をいただけたかというポイントについて、下記の 5 つを挙げる事ができます。

- ①無断欠席、遅刻をせず、週 1 回は集まる。
 - ②チームの協調性を大切にする。
 - ③受賞した時のイメージを心の片隅に置き、モチベーションが下がった時の特効薬とする。
 - ④これまでの受賞大学のレポート構成を分析しながら受賞チームのテーマや内容と重複しないようにする。
 - ⑤企業へのアンケートのみならず、直接会社を訪問する。
- ①②は信頼関係を築きあげる上で必要です。③は最後まであきらめない原動力になります。④⑤は、受賞するには他大学には出せないオリジナルな要素を表現するのに大切です。

● 市大商学部ならではの特色

特に日経 STOCK リーグは関東系の有名大学が多く参加しており、彼（彼女）らはデータからの分析力、表現力、斬新さ等がとても素晴らしいです。私達大阪府立大学生がここを突破するには、自らの足で現場に行き、そこでのインタビューや感じたことを表現するに越したことはないと思います。実際に商学部の先生方はよく現場に行かれます。私達もその DNA を引き継ぎ十分に生かすことが出来れば良い結果が残せるのではないかと考えました。この 5 つを実行に移すことによって、日経 STOCK リーグで良い結果が残せました。

次は、みなさんの番です。ぜひ TRY して下さい！

(取材・文：下崎千代子)